



高橋 八重典 議員  
やとみ志政会

# 問 第三者委員会の提言を受けて

# 答 情報共有の強化を是正

**問** 教育長就任にあたって意気込みと将来展望は。

**答** **教育長** ご恩返しという気持ち。弥富に関わった全ての人が弥富を愛し、次世代を支援する側に回るような取り組みを進めたい。

○十四山中学校問題について以下を問う。

**問** 第三者委員会から報告書の提出を受け何を取り組むのか。

**答** **教育部長** カウンセラー配置の充実。特性のある子への気づきを増やす。教員のスキル向上。

**問** 市の責任として、どう関わっていくのか。

**答** **市長** 心理的なサポートを第一にスクールカウンセラー配置の充実、特別支援教育コーディネーター配置などの対策を講じる。

**問** 当市の採用基準は。

**答** **教育部長** 公認心理士、臨床心理士の有資格者。有資格者不足を補うため、採用基準を緩和し実務経験者採用で補えないのか。

**答** **市長** カウンセラーについては、有資格者の確保に努める。実務経験者は、違った形での採用を考える。

**問** 統廃合の明確な時期を市民に示せ

**答** 令和5年3月議会で報告

○小規模小学校統廃合について以下を問う。

**問** いつ統合小学校を開校させるのか。

**答** **教育部長** 令和10年4月を目途。

**問** 4校の内1校を活用するのか、新設するのか、全く新規で新設するのか。

**答** 現在、設置場所及び方法について検討中。

**問** 現実的なタイムスケジュールは。

**答** **教育長** 令和5年3月を目途に示せるよう検討。

**問** 4校区在籍議員も、検討委員会や地元説明会に参加すべきでは。

**答** **教育部長** 今後、議員に様々な事柄を相談し、協議することが出てくる。

**問** 統廃合後の4小学校区内コミュニティをどうするのか。

**答** **市民生活部長** 現在のエリア、枠組みでコミュニティ推進協議会を継続。

**問** コミュニティ形成、廃校に伴う校舎や跡地利用は。

**答** **市長** 先進事例を参考に調査検討したい。

